

SkyPanel シリーズ S360-C

安全と取り付けマニュアル

L5.0016681 / L03420
07 / 2019



Revision History

Date	Revision	Changes	Revisor
19-07-15	L03420	Added stirrup version 3	mfg

© 2019 Arnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KG (ARRI). 全著作権所有. 情報は予告なく変化する可能性がある。ARRIとその他の関連会社はマニュアルに従わなかった場合に起こった怪我や故障、パーツの紛失、経済損失などの責任は一切取らない。ARRIのロゴがついている情報やサービスは、ARRI、そしてARRIに関わるすべての関連会社の認可を受けている。ARRI, ARRI ARRI, the ARRI Logo, ARRIMAX, ARRISUN, EB, L-Series, MAX Technology, M-Series, POCKETPAR, True Blue, SkyPanel, SKYPANEL, T 12 と T 24 はArnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KGによって登録された商標である

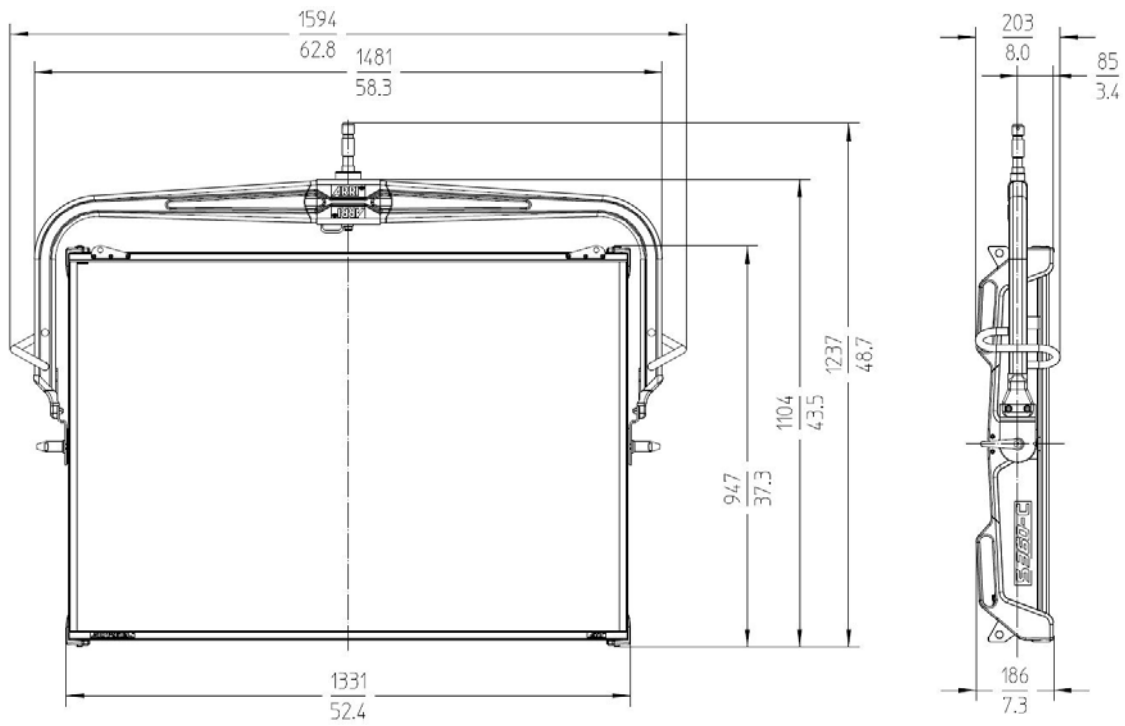
ARRIの許可なくこのマニュアルの配布、再印刷、違う言語への翻訳、送信、転写、保管などの行為を一切禁ずる。ARRIのホームページから個人用でファイルをダウンロードする場合、最新バージョンである事を確認する。資料は予告なく変更される事があるため、ダウンロードされたファイルの責任はARRIは一切とらない。

Art-Net™ Designed by and Copyright Artistic Licence Holdings Ltd.

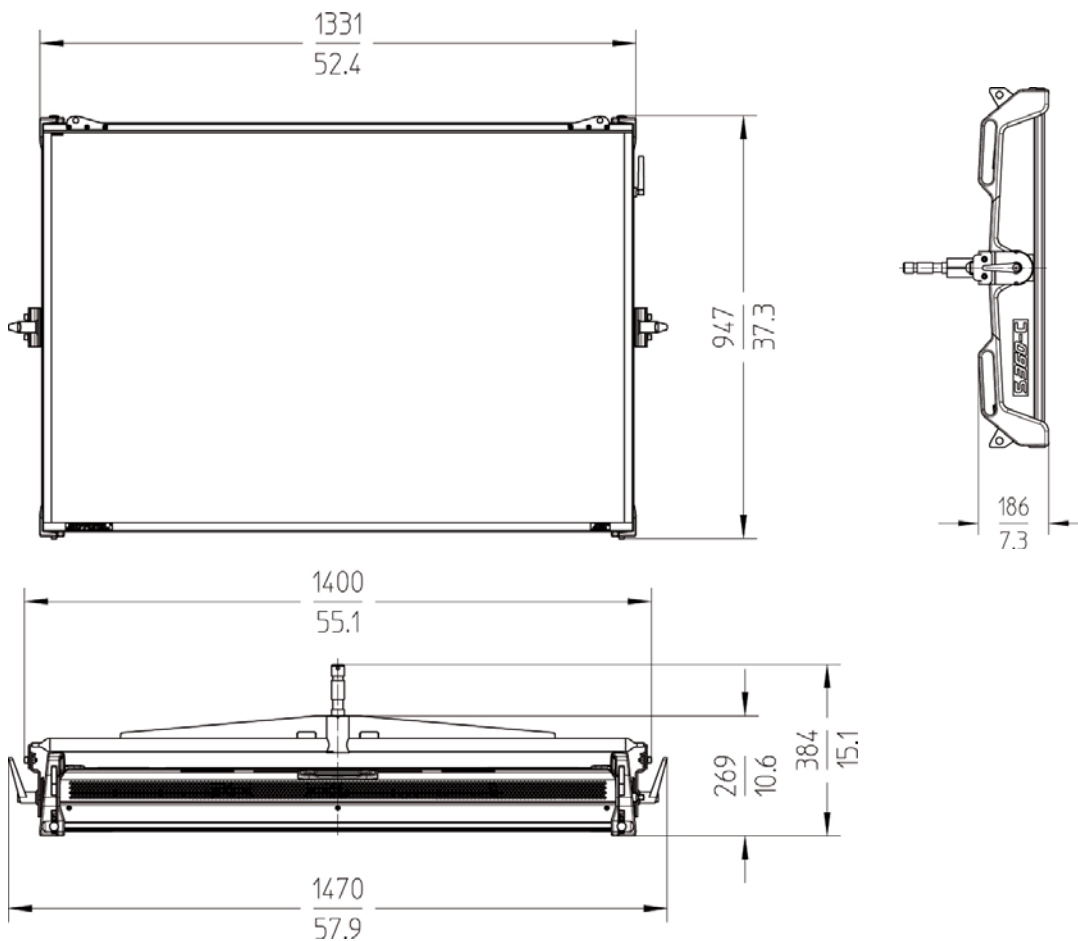
CRM™ is a trademark of LumenRadio AB.

寸法

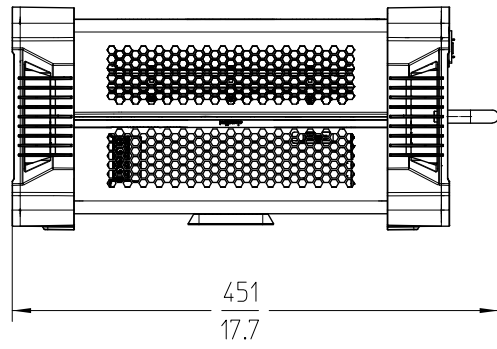
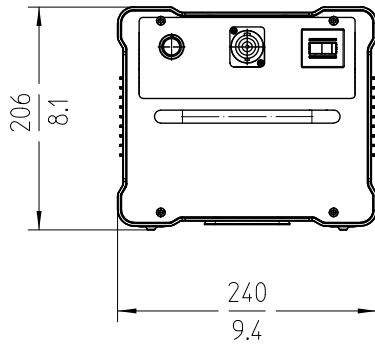
SkyPanel S360-C



SkyPanel S360-C ショートヨーク



SkyPanel S360-C 外部パワーサプライユニット (PSU)



目次	
寸法
SkyPanel S360-C 3
SkyPanel S360-C 外部パワーサプライユニット (PSU) 3
安全のため 7
リスクレベルと警告シンボル 7
重要な注意事項 8
警告 8
注意事項 10
ライトソースの交換 10
メンテナンス情報 10
使用目的 10
はじめに 11
パッキング 11
概要 12
マニュアルバージョン 12
Skypanel 外部パワーサプライユニット (PSU) 13
取り付け 14
ヨークとスピゴットの固定 14
スピゴットの固定 14
ヨークを固定 15
ヨークを取り外す 15
SkyPanel S360-C の取り付け 15
基本機能 16
回転とティルト 16
光シェーピングの付属品 16
DMX / RDM インターフェイス 16
ワイアレス DMX 16
USB- ポート 17
Ethernet- インターフェイス 17
リモコン 17
T SkyPanel の電源を入れて使用する 17
SkyPanel S360-C を起動 18
AC パワー 18
DMX 19
仕様 20
認定 21

安全のため

製品と同封してある書類と説明書に必ず従い、取り付けを行うこと。思わぬ怪我や事故を避けるため。

リスクレベルと警告シンボル

警告、警告シンボル、シグナル用語、などの情報は様々なリスクレベルを示す：

 危険
危険 はとても危険である事を示す、 対処しないと大きな怪我や死に至る場合もある。

 警告
警告 は危険性の高い状況を示す、 対処しないと大きな怪我や死に至る場合もある。

 注意!
CAUTION は危険性がある事を示す、 対処しないと大きな怪我や死に至る可能性がある。

注意
注意 は怪我を招く事故を示すものではない。シンボルは伴わない。

重要な注意事項

危険

高ボルテージ！電気ショックや火事のリスクあり。

器具やシステムを使用する前に、安全事項と説明をしっかりと読んで理解すること。

安全事項を守らずに使用した場合、器具の破損や故障、あるいは怪我や死につながることもある。

使用目的以外で器具を使用しない。

AC パワーのボルテージが照明器具のボルテージとあっている事を使用する前に確認する。

フィクスチャーをしっかりと固定して使う。TN あるいは TT パワーのみのパワーサプライを使用し、IEC 60309-1 あるいは同じ条件のパワープラグを使用する。

SkyPanel 専用の ARRI PSU 正規品のみ使用する。

起動中、ケーブルの抜き差しをしない。ケーブルの破損につながる。

ケーブルを使って照明器具を移動しない。ケーブルから器具を吊るさない。

照明器具を開いてはいけない。

ハウジングやケーブルに明らかな破損がある場合、器具は使用してはならない。勝手に修理をしない。ARRI サービスセンターの専門家のみメンテナンスや修理をできる。

安全装置を勝手に取らない。

警告

警告

湿気と水蒸気！電気ショックと火事のリスクあり。

絶対に器具を雨や水に触れ刺さない。環境に大きな温度の変化があった場合、気温差により水蒸気が発生する可能性があるため2時間は照明器具を使わない。

コネクターからパワーケーブルを曲げない。水分が発生してコネクターやショートサーキットが故障する可能性がある。

 警告

オーバーヒート！火事の可能性あり。

気温が45度を超えた場合、機械を使わない。

連続使用で機械の表面温度は80度まで上昇する可能性がある。機械に触れる前に十分にクールダウンさせる。

空気孔を使用中に絶対に塞がない。空気孔付近は0.5m開けておく。

ディフューザーにライトビームを照らさない。機械を二つ、近くに設置しない。温度が上昇しすぎると機械のパワーに問題が生じる場合がある。

 警告

激しい光！怪我や火事のリスクあり。

ライトソースを直視しない。

激しい光。ライトレンズを直視しない。目を傷つける可能性あり。セーフティメガネをかける。ライトソースを他の物や人物から、およそ1.0mの感覚を開ける。

ディフューザーがない状態で製品を使用してはいけない。

 警告

重たい！怪我や破損のリスクあり。

あぶみは必ず縦に吊るす、あるいは固定する事。横に設置するとスピゴットの変形や破損を招く可能性がある。

高い位置で器具や付属品を使用する場合、しっかりと固定する。使用している環境の安全事項を守って使用する。

器具が倒れないように固定する。使用している環境の安全事項を守って使用する。

照明器具を運ぶ前に全てのケーブルを抜く。

2つのチルトロックレバーを取り外すことによってヨークを解体しないでください。

注意

ARRI® SkyPanel® の製品はプロ仕様であり、認定された人以外は仕様してはいけません。家庭用ではない。

バッテリーパックや充電器などの付属品は説明書に従って使用する。大事な情報が記載されている。

絶対に修理を自分でしない。認定されている ARRI サービスセンターのみでメンテナンスや修理を頼む。

ARRI は 12ヶ月に一回のメンテナンスチェックを推奨している。メンテナンスチェックの際、プロトコルは保管しておく。

梱包材は、区や市の規定を守って処分する。

ガイドラインは以下のリストの通りである：

- ・ Low voltage directive 2014/35/EU
- ・ EMC directive 2014/30/EU
- ・ RoHS directive 2011/65/EU

„Safety leaflet ARRI lampheads“ (L5.40731.E) の説明書に詳細が記載されている
www.arri.com. で無料ダウンロードが可能。

ライトソースの交換

注意

照明器具の中にライトソースは交換可能。もし規定の年数より早くライトソースが使用できなくなった場合、生産者あるいはサービスエージェントに連絡して専門家に相談する。

メンテナンス情報

注意

強い洗剤などで、製品の表面を拭かない。

優しい洗剤と布で機械の表面を拭く。強くこすらない。

土や泥がついた場合、イソプロピルアルコールを含んだ綿棒などで掃除する。

機械を綺麗に保つ。

使用目的

注意

この製品は、人物や物を照らすために作られた機械である。必ず安全事項を守る。指定された目的以外で使用した場合、様々な事故や機械の故障、電気ショックやサーキットのショートを招く可能性がある。勝手に機械を改造してはいけません。

はじめに

ARRI の SkyPanel S360-C LED softlight を選んで頂き誠にありがとうございます。SkyPanel S360-C は軽量でコンパクトな、ハイクオリティな LED ソフトライトです。従来のライトソースより性能の高いものとなります。

SkyPanel S360-C は色温度とグリーンマゼンタポイントが調整できるホワイトライト、あるいはカラーライトを生成する器具である。ライトスペクトルは最新のデジタルカメラの色演出に合わせて最適化されている。SkyPanel S360-C の全てのモデルは、DMX512-A プロトコル、DMX512-A protocol, CRMX (wireless DMX), RDM, sACN, Art-Net あるいはフィクスチャーメニューを使用できる。

SkyPanel S360-C は外部パワーサプライユニットを使用している。

更に詳しい SkyPanel S360-C softlight の特性などはユーザーマニュアルを参照。www.arri.com のウェブサイトではユーザーマニュアルはダウンロードできる。荷ほどき

注意

製品のパッケージはリサイクルできる素材も含む。保管や配送などは必ずルールに従って行う。

ARRI は、誤った保管方法や処分方法、配送方法の責任は一切持たない。

パッキング

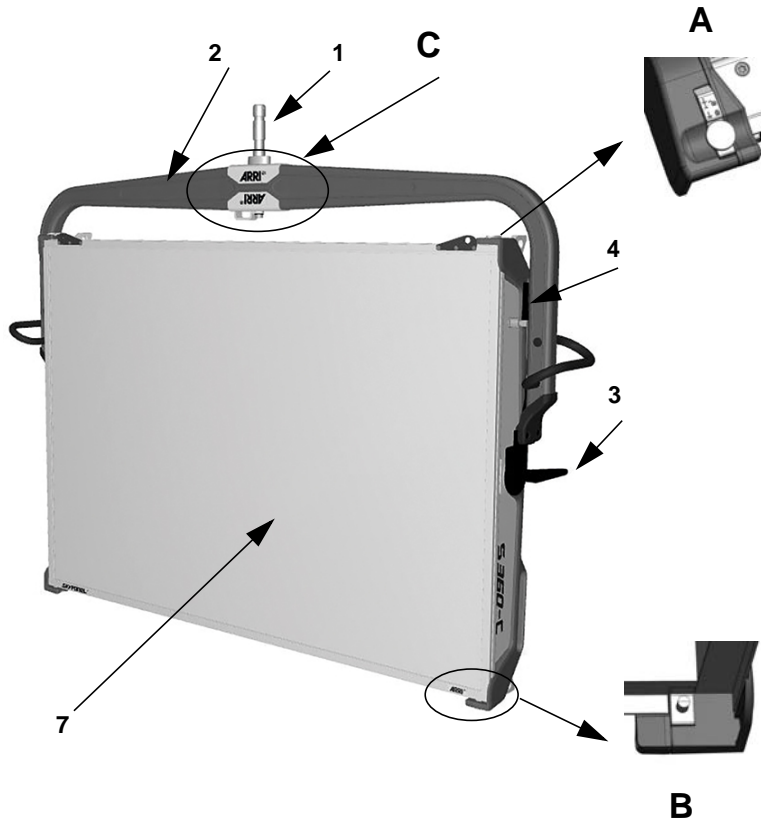
SkyPanel S360-C は以下の部品が入っている：

- ・ Skypanel 外部パワーサプライユニット (PSU)
- ・ PowerCON 32A コネクターがついてるパワーケーブルと、パワープラグ 長さ = 3 m
- ・ パワーサプライユニットと SkyPanel S360-C を繋げるコネクターケーブル 長さ = 5 m
- ・ 28mm スピゴットと安全ループ付属品が付いているカーボンファーマーヨーク
- ・ SkyPanel PSU 用のスーパーランプアダプター
- ・ 標準ディフューザー、または増圧機
- ・ 簡易マニュアル

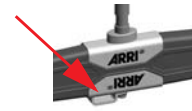
箱が複数ある可能性あり

概要

マニュアルバージョン



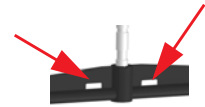
C
安全ループ付属品



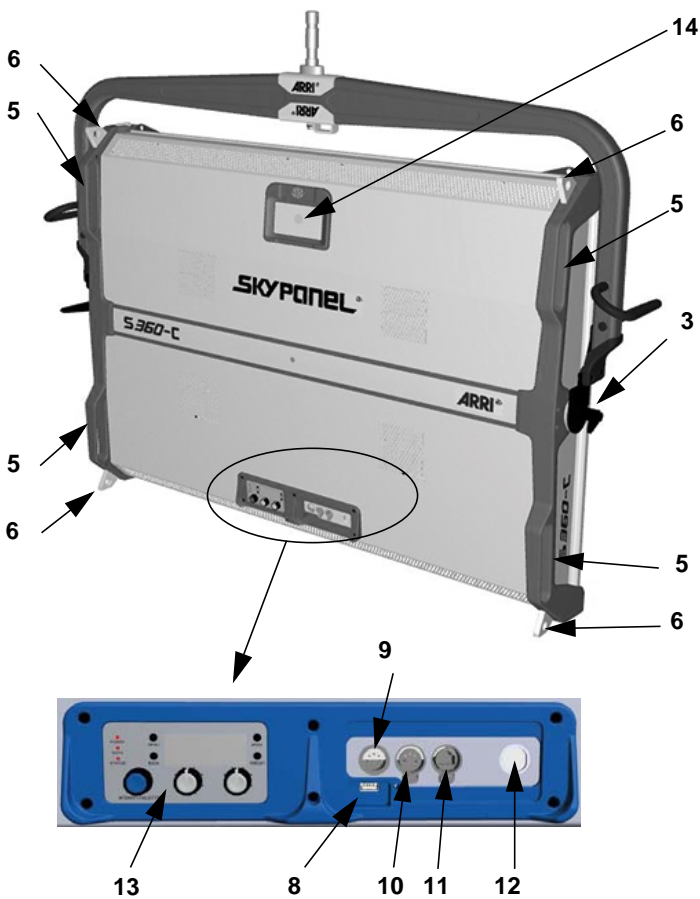
カーボンファイバーヨーク
バージョン 1



カーボンファイバーヨーク
バージョン 2

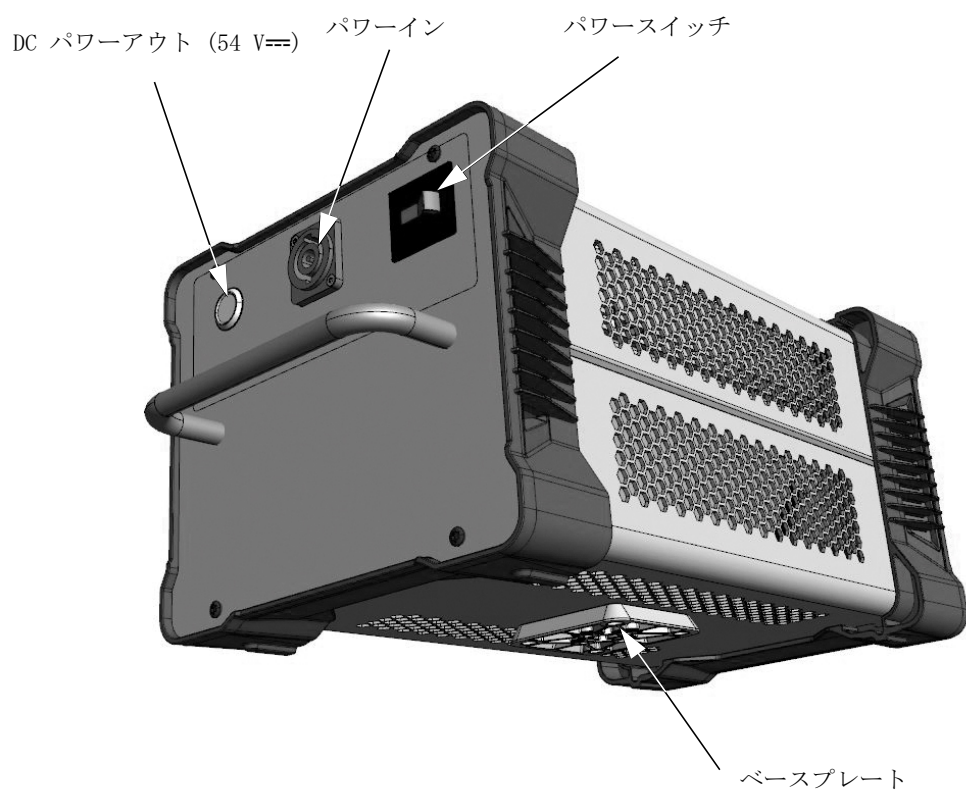


ショートヨーク



- 1 スピゴット
- 2 鏡
- 3 ティルトロック
- 4 CRMX (wireless DMX) アンテナ
- 5 ハンドル
- 6 覗き穴つきフット
- 7 ディフューザー・増圧機
- 8 USB-A コネクター
- 9 DMX イン
- 10 DMX スルー
- 11 Ethernet コネクター RJ45
- 12 54 V \equiv インプット
- 13 フィクスチャーメニュー
- 14 リモコン保管
- A ロッキングピン
- B ガイドピン
- C 安全ループ付属品

Skypanel 外部電源サプライユニット (PSU)



取り付け

警告

転倒のリスク！怪我の危険性。

2つのチルトロックレバーを取り外すことによってヨークを解体しないでください。

高いところから照明器具を使用する場合、正規のセーフティーケーブルを使って器具をクランプやブラケットに固定する。

セーフティーケーブルの最高荷重が付属品と器具の10倍を耐えられる重さであることを確認する。セーフティーケーブルはEN 60598-2-17 Section 17.6.6に対応していることを確認する。ケーブルはカーボンファイバーヨークとセーフティーループ付属品の周りに、あるいはショートヨークとセーフティーループ付属品に通して使用する（p. 11の概要を参照）。

セーフティーケーブルはなるべく短くして使用する。ハンドルと覗き穴は絶対にセーフティーケーブルを支えるのに使用してはいけない。索具は全てのケーブルや器具の荷重に耐えられることを確認する。

器具を固定する時や組み立てる時は、周りに人がいない事を確認して十分なスペースを保つ。

注意

近い距離からディスプレイやディフューザーに光を照らさない。ディスプレイとライトエンジンは強い光や熱で、すぐに故障する。

ヨークとスピゴットの固定

必要なもの：

- ・ 10 mm アレンキー
- ・ 6 mm アレンキー
- ・ 10mm と 4mm のアレンソケットが付いているトルクレンチ

スピゴットの固定

カーボンファイバーヨーク

アレンスクリュー、セーフティーループ付属品と、ワッシャーとスプリングは移動のためすでに固定されてある。ナットを取り外す。アレンスクリューを10mmアレンキーを使って固定してナットを取り外す。スピゴットをスクリューの上に置き、スクリューを37 ft-lbトルクレンチでしっかり締める。

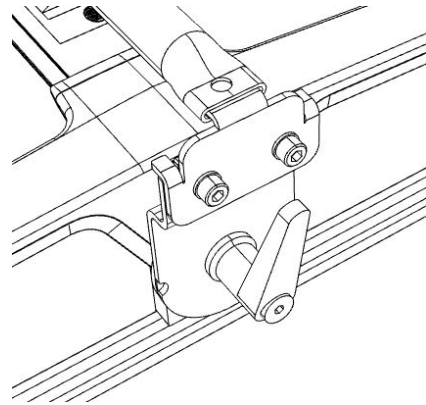
ショートヨーク

スピゴットを鎧の中心にある13mmの穴におく。アレンスクリューをワッシャーとスプリングワッシャーで挿入し、37 ft-lbトルクレンチで締める。

ヨークを固定

バージョンによって、ヨークが固定されずに送られてくる照明器具がある。ヨークを使用したい場合固定する必要がある：

- ・ SkyPanel S360-C の照明部分を下にして置く。
- ・ アレンスクリュー (6 mm アレンキー) を両方取り外し、製品の両サイドに置く。
- ・ ヨークを SkyPanel S360-C の両サイドにあるホルダーに置く (図を参照)。
- ・ 製品の両サイドに、二つのアレンスクリューでヨークを固定する。
(6 mm アレンキー、トルク：18 ft-lb.)



ヨークを取り外す

- ・ SkyPanel S360-C の照明部分を下にして置く。
- ・ 製品の両サイドにある二つのアレンスクリューを緩めて取り外す (6 mm アレンキー、図を参照)
- ・ ヨークを取り外す

SkyPanel S360-C の取り付け

注意

SkyPanel S360-C と付属品を取り付ける時に必ず安全事項を守る。注意する事：

- ・ ロッキングピンが両方ロックされてある事を確認する。
- ・ 三脚がしっかり固定されている。三脚の最高荷重にも注意する。
- ・ 三脚を固定するためにサンドバックを使用する。
- ・ SkyPanel S360-C が倒れないように固定する。

必ずケーブルや付属品の重さも考慮した上で固定する！

基本機能

回転とティルト

三脚のマウンティングスクリュー、あるいはクランプのスクリューを緩めて SkyPanel S360-C を回転させる。スクリューを締める事で回転を防ぐ。ティルトロックを緩めて SkyPanel S360-C を好きな角度にティルトする。ティルトロックレバーを締めて固定する。

光シェーピングの付属品

警告

部品の落下可能性あり！怪我や破損のリスク。

照明器具は逆さに固定しない。(フィクスチャーメニューとコネクターパネルが上に来るようにする)。

ロックピン (A) が抜いてある状態の場合、ディフューザーパネル、あるいは増圧機がオペレーターに倒れる可能生がある。ロックピン (A) を抜く時は必ず気をつけて取り外す。

ハニーコムなどの付属品を固定する場合、ディフューザーの全面についているガイドレールを使う。

- ・ ディフューザーあるいは増圧機から抜いて、ロックピン (A) を両方解除する。
- ・ 付属品を上からガイドレールへとしっかり挿入する。
- ・ ディフューザーを押して、両方のロックピンをディフューザーのガイド穴に押し込む。ガイドピン (B) がディフューザーをしっかり支えていることを確認する。
- ・ 付属品のセーフティーホールに、セーフティーケーブルを繋げる。セーフティーケーブルをリギングあるいは SkyPanel S360-C のヨークにあるセーフティーループ付属品 (C) に固定する。

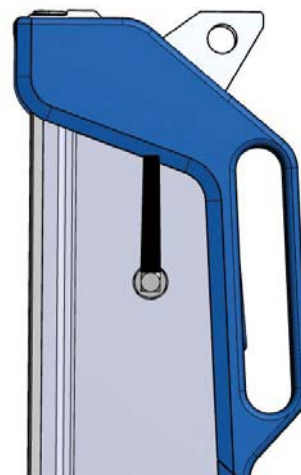


DMX / RDM インターフェイス

SkyPanel S360-C はワイアレスの DMX/RDM インターフェイスを装備している。DMX/RDM データインプットとスルーアウト用の 5-pin XLR コネクターロックが付いている。DMX/RDM インターフェイスは LumenRadio CRMX プロトコルに対応している。さらに詳しい情報は DMX-RDM データリンクのチャプターを参照。

ワイアレス DMX

CRMX インターフェイス用のアンテナは SkyPanel S360-C の左側に固定されてある。



USB-ポート

注意

USB メモリースティックを使用する前に、DMX ケーブルが全て製品から外されていることを確認する。USB メモリースティックと製品のデータ交換の際、妨害電波が発生することがある。

撮影中にサービスフィーチャーを使用しない。コントローラーと製品のデータ交換の際、妨害電波が発生することがある。

USB-A コネクタは、小さな USB デバイスで使用可能。最大容量は 500 mA @ 5V である。この容量を超えないように注意する。

SkyPanel はフィクスチャー設定とプレセットリストのアップロードとダウンロード、ダウンロードエラーとサービスログのアップロードとダウンロード、そして USB-A コネクタにファームウェアをアップロードが USB メモリースティックを使ってできる。メモリースティックは FAT32 ファイルシステムでフォーマットする必要がある。ファームウェアアップロードファイルは、メモリースティックのルートディレクトリーに保存する。

Ethernet-インターフェイス

SkyPanel はファームウェアのアップロードとパラメーターを設定するための Art-Net 用の RJ45 EtherCON ポートがついている。Ethernet ポートはエラーレポートのダウンロードや様々なデータ設定に使用できる。ARRI ライティングサービスマネージャー (ALSM) と RJ45 ネットワークケーブルを使ってパソコンと SkyPanel を繋げる必要がある。

ARRI のウェブサイト www.arri.com/lightingsoftware で無料で ALSM をダウンロードできる。

ユーザーマニュアルで更に詳しい ALSM の情報を確認できる。ダウンロードパッケージにマニュアルは添付されてある。

リモコン

オプションのリモコンは SkyPanel S360-C の後ろに保管できるようになっている。磁石のホルダーでしっかり固定されている (図を参照)。快適に照明器具を使えるように、逆さで使う際リモコンをフィクスチャーメニューとして使用する事をオススメしている。

警告

高い位置で照明器具が固定されている場合、リモコンを後ろに保管しない。リモコンが落下する恐れがある。



T SkyPanel の電源を入れて使用する

警告

激しい光！目のダメージに注意。

作動中のライトソースを直視しない。

SkyPanel の電源を入れた後、数秒後に使用可能となる。SkyPanel はフィクスチャーメニューの設定、あるいは DMX、sACN、そして Art-Net をの設定で作動する。

SkyPanel S360-C を起動

⚠ 危険

高ボルテージ！電気ショックと家事の危険あり。

A 電気ショックから身を守るため、必ず外部パワーサプライユニットがしっかり固定されている事を確認する。AC メインパワーサプライは安全のためサーキットブレーカーとつなぐ。

ARRI 正規品のコネクタケーブルとパワーサプライユニットのみを使用。正規品以外のものを使用すると故障の可能性あり。

電源が入っているとき、ケーブルの抜き差しをしない。コネクタが破損する可能性あり。

⚠ 警告

激しい光！目のダメージに注意。

製品が AC パワーあるいはバッテリーパックにつながっている時、保護用メガネをつけずに光レンズを直接見ない。急に機械が作動することがある。近くで直視した場合、激しい光は目にダメージを与える可能性がある。

注意

製品を直接 AC パワーに繋げる。調光システムに繋げない。製品の故障に繋がる。

AC パワー

PSU は 100 - 240 V ~, 50 / 60 Hz (nom.) に対応しているオートセンサースイッチモードサプライ。DMX につながっていない事、そして照明部分を誰も直視していいないことを確認してパワーサプライユニットを繋げる。

SkyPanel S360-C を結線接続することもできる。SkyPanel S360-C に電力を送るパワーアウトレットあるいは外部パワースイッチが、外部パワーサプライユニットから簡単に届くところにある事を確認する。

SkyPanel 360-C の外部パワーサプライユニットは Neutrik® PowerCON® 32A のケーブルコネクタが必要。

ARRI は PowerCON® ケーブルコネクタを用意している。

SkyPanel S360-C と外部パワーサプライユニットを繋げるコネクタケーブルは様々な長さのご用意がある。ARRI 正規品のコネクタケーブルのみ使用。

PowerCON® ケーブルコネクタの抜き差し

- ・ コネクタのキーとインプットソケットのキーウェイを並べる。ケーブルコネクタをゆっくりとパワーインプットソケットに挿入する。
- ・ ケーブルコネクタを 90 度時計回りに回してケーブルコネクタをロックする。
- ・ ケーブルコネクタを解除するには、コネクタロックを後ろに押しながらケーブルコネクタを反時計回りに回す。ケーブルコネクタをパワーインプットソケットから抜く。

コネクタケーブルの 4-pin メタルロックコネクタの抜き差し

- ・ 外部パワーサプライユニットを AC パワーから抜く
- ・ フィメールケーブルコネクタのキーウェイと製品 54V ≡ パワーソケットレイズドキーを並べる。コネクタをパワーインソケットに固定されるまで差し込む。
- ・ メールケーブルコネクタのキーウェイとパワーサプライユニットのパワーソケットレイズドキーを並べる。コネクタをパワーインソケットに固定されるまで差し込む。
- ・ コネクタを取り外すには、コネクタロックを滑らしながらケーブルコネクタを差し込む口から抜く。

DMX

DMX を通して SkyPanel を操作するには DMX データリンクが必要。SkyPanel には DMX/RDM データインプットとアウトプット用の 5-pin locking XLR ソケットがある。Pin-Out のデフォルトは以下の通り：

Pin 1 = Shield
 Pin 2 = DMX Data - (cold)
 Pin 3 = DMX Data + (hot)
 Pin 4 = DMX Data - (cold)
 Pin 5 = DMX Data + (hot)

4 と 5 Pin は SkyPanel では使用しないが、インプットとアウトプットソケットをつなげている。必要であれば、追加データのパススルーなどに使用することができる。

データリンクの容量がオーバーしないように気をつける。データリンクにつき、SkyPanel を 32 以上繋げない。データリンク (512 チャンネル) のアドレススペースの条件によって、全ての製品をインストールするのにチャンネルが足りない場合がある。一つ以上の SkyPanel を同じ DMX アドレスに設定することも可能。各自に操作するためには、各 SkyPanel を別のアドレスレンジに割り当てる必要がある。SkyPanel を別々にコントロールしたい場合、追加で DMX データリンクを設定しなければならない。

データ送信のコツ

- ・ RS-485 デバイス用にデザインされたケーブル、あるいは CAT 6 ネットワークケーブルを使用する。通常のマイクケーブルでは長期に渡って、重いデータを送信しにくい。24AWG ケーブルが 300 メーターのデータ送信に適している。
- ・ データリンクを分割するためには、DMX スプリッターを使用する。RDM を使う場合は、RDM に合ったスプリッターを使用する。
- ・ DMX データリンクの最後の製品に、DMX ターミネーションプラグをインストールする。RDM を使う際、DMX データリンクを両サイドで終了する。詳細は専門家に尋ねる。

データリンクを繋げる

- ・ データリンクの一番最初の製品に、コントローラーから DMX データアウトプットをデータインプット (メール XLR) に繋げる。
- ・ データアウトプット (フィメール XLR) から次の製品のデータリンクを運転させる。
- ・ 120 Ohm, 0.25 Watt レジスターを最後の製品のデータアウトプットの Data 1 hot (+) と cold (-) コンダクターにつなげて、データリンクを終了させる。

仕様

外部	奥行	203 mm (58.0 in.)
	幅 (カーボンファーマーヨークを含む)	1594 mm (62.8 in.)
	高さ (カーボンファーマーヨークを含む)	1237 mm (48.7 in.)
	高さ (カーボンファーマーヨークを含まない)	947 mm (37.3 in.)
	重さ (ヨークとディフューザー込み)	41 kg (90 lbs)

外部、外部パワーサプライユニット

奥行	451 mm (17.7 in.)
幅	240 mm (9.4 in.)
高さ	206 mm (8.1 in.)
重さ	11 kg (24.7 lbs)

ライトソース

タイプ	ARRI LED Light Engine
Typ. LED lifetime L70	50,000 h
ホワイトライト	2,800 K - 10,000 K
カラーライト	RGBW カラーミキシング
色演出インデックス	typ. CRI >95
グリーンマゼンタポイント	+/- 1 (フルグリーン・フルマゼンタ)

光路

タイプ	ディフューザープレート、または増圧機付きのソフトライト r
照明	1280 x 870 mm (50.4 x 34.4 in.)

ダイナミック機能

調光	電動 0 - 100%
カラーミキシング	RGBW カラーミキシング (色調と彩度)

コントロールとプログラミング

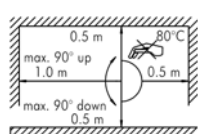
チャンネル	7-73 チャンネル、タイプとモードにより異なる
設定とアドレス	フィクスチャーメニュー、ALSM
DMX コンプライアンス	ESTA DMX512A LumenRadio CRMX
RDM コンプライアンス	ESTA DMX512A
Art-Net	Version 4
sACN	ANSI E1.31
ファームウェアアップデート	USB インターフェイス、ネットワーク ALSM

構造

カラー	ブルー・シルバー
ハウジング	合成・アルミ
保護レーティング	IP 20
保護クラス	III



設置



固定	28 mm スピゴット
向き	全て
照明器具を他のものから保つ最低距離	0.5 m (19.7 in)
照明から保つ最低距離	1,0 m (39.4 in)

コネクタ

DC パワーインプット	4-ピン ロッキングメタルコネクタ
DMX / RDM イン・スルー	Neutrik® ロッキング 5-ピン XLR
Ethernet コネクタ	Neutrik® RJ45 EtherCON コネクタ
USB インターフェイス	USB-A

電気

SkyPanel S360-C

パワーインプット	54 V \equiv
PSU と照明器具の最大ケーブル長さ	10 m (32 ft.)
外部パワーサプライユニット	
パワーインプット	100 - 240 V \sim , 50 / 60 Hz (nom.)
パワーアウトプット	54 V \equiv
パワーサプライ	オートセンサースイッチモードパワーサプライ

標準パワー

230 V, 50 Hz	1.500 W nom., 1.600 W max.
cos ϕ	> 0,9

標準ボルテージで LED がフル稼働している状態での数値。偏差 +/- 10% まであり。

ノイズ

周辺温度 = 35° C (95° F)	< 20dB(A)
周辺温度 = 45° C (113° F)	< 30dB(A)

サーマル

最低周辺温度 (t_a)	-20° C (-4° F)
最高周辺温度 (t_a)	+45° C (+113° F, High モード (Variable モード 1200 W)
.	+40° C (+104° F, Normal モード, 1500 W)
.	+35° C (+95° F, Quiet モード, 1200 W)
クーリング	サイレント、ファンクーリングで温度調節

SkyPanel: RISK GROUP 0 - リスクなし

光生物学的な危険なし。

オーダー情報

全てのバージョン

S360-C パワーサプライユニット (PSU)
 5 m (16.5 ft.) コネクタケーブル
 3 m (10 ft.) PowerCON 32A メインケーブル
 SkyPanel S360-C PSU 用のスーパークランプアダプター
 カーボンファイバーヨーク
 標準ディフューザー、または増圧機

ARRI SkyPanel S360-C

S360-C, 標準ディフューザーブルー・シルバー, Edison - セット	L0.0016325
S360-C, 標準ディフューザーブルー・シルバー, Schuko - セット	L0.0016326
S360-C, 標準ディフューザーブルー・シルバー China - セット	L0.0016327
S360-C, 標準ディフューザーブルー・シルバー PSE Japan - セット	L0.0016328
S360-C, 標準ディフューザーブルー・シルバー bare end - セット	L0.0016329
S360-C, 増圧機ブルー・シルバー Edison - セット	L0.0016330
S360-C, 増圧機ブルー・シルバー Schuko - セット	L0.0016331
S360-C, 増圧機ブルー・シルバー China - セット	L0.0016332
S360-C, 増圧機ブルー・シルバー PSE Japan セット	L0.0016333
S360-C, 増圧機ブルー・シルバー bare end - セット	L0.0016334
S360-C キット (ランプヘッド、タイヤ付きフライトケース、ディフューザー、増圧機、ハニーコーム、PSU、 ーボンファイバーとショートヨーク、リモコン)	L0.0016335

付属品

全ての付属品の詳細は ARRI ウェブサイトの „SkyPanel Accessories Guide “ を参照。

概要な詳細などは予告なしで変更される可能性があります。最新の製品情報は www.arri.com をアクセス。

International (IECEE CB Scheme) IEC 60598-2-17:2017
 IEC 60598-1:2014
 IEC 62471:2006

EU (CE)



..... EN 60598-1:2015
 EN 60598-2-17:1989+A2:1991
 EN62031:2008+A1:2013+A2:2015
 EN 62471:2008
 EN 62493:2010
 EN 62311:2008
 EN 55015:2013
 EN 61547:2009
 EN 301 489-1 V2.1.1
 EN 300 328 V2.1.1
 DIN EN 50581:2012

EU (ETICS)



..... EN 60598-2-17:1989+A2:1991
 EN60598-1:2015
 EN 62471:2008

US(OSHA, FCC)



..... UL1573:2003
 FCC Title 47 CFR Part 15, contains FCC ID: XRSCRMXTIMO101

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

注意：この製品はCLASS A デジタルデバイス、FCCルールのPART15の基準に対応している。この基準の制限は製品を使用する際の安全を保つために満たしている。この照明器具は多くの電力と光を生成するため、安全事項に従わずに使うと電波妨害の原因になる可能性がある。したがって、住宅地などで仕様する際は近隣に注意しながら使用する。

1. This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
 - (1) This device may not cause harmful interference.
 - (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
2. Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

The devices must be installed and used in strict accordance with the manufacturer's instructions as described in the user documentation that comes with the product.

Canada (SCC, IC)



..... CAN/CSA C22.2 No. 166-15:2015
 CAN/CSA C22.2 No. 9.0S1-97:2011
 CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)
 ICES-003: Issue 6, contains IC: 8879A-CRMXT101

1. This device complies with Industry Canada's licence-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions:
 - (1) This device may not cause interference; and
 - (2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

2. Cet appareil est conforme aux CNR exemptes de licence d'Industrie Canada . Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes :

(1) Ce dispositif ne peut causer d'interférences ; et

(2) Ce dispositif doit accepter toute interférence , y compris les interférences qui peuvent causer un mauvais fonctionnement de l'appareil.

The devices must be installed and used in strict accordance with the manufacturer's instructions as described in the user documentation that comes with the product.

Japan (PSE, MIC)



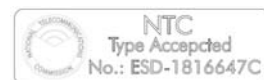
..... METI Ordinance Establishing Technical Requirements for Electrical Appliances and Materials,
 Paragraph 1, Appendix 8, Section 1 and Section 2(86-7.2.)
 Article 2 Paragraph 1 Item 19 of the Certification and MIC Notice No. 88 Appendix No. 42

Australia New Zealand (acma)



..... Radiocommunications (Electromagnetic Compatibility) Standard2 017 (EN55013:2012)
 Radiocommunications (Short Range Devices) Standard:2014
 Radiocommunications (Electromagnetic Radiation-Human Exposure) Standard:2014
 China (SRRC, CMIIT ID: 2018DJ0111) 信部无[2002] 353 号
 ETSI EN 300 328

Philippines (NTC Type Accepted No.: ESD-1816647C)



..... IEC 605989-2-17:2017
 IEC 60598-1:2014
 FCC 47 CFR Part 15
 ICES-003: Issue 6
 EN 300 328 V2.1.1
 NTC MC No. 03-05-2007
 South Korea (KC) KN 61000-6-4:2007+A1:2011
 KN 61000-3-2:2014
 KN 61000-3-3:2013
 KN 61000-6-2:2005+AC:2005



Thailand (NBTC) EN 300 328
 EN 62493
 IEC 60598

This telecommunication equipment conforms to NTC technical requirement

United Arab Emirates (TRA) EN 60598-1:2015
 Registered No: ER61422/18 EN 60598-2-17:1989+A2:1991
 Dealer No: DA68290/17 EN 62031:2008+A1:2013+A2:2015
 EN 62471:2008
 EN 62493:2010
 EN 62311:2008
 EN 55015:2013
 EN 61547:2009
 EN 301 489-1 V2.1.1
 EN 301 489-17 V3.1.1
 EN 300 328 V2.1.1

Argentina (CNC)

Contiene Módulo
CNC ID: C-21629

Brasil (ANATEL Modelo: 200-1502, No: 04815-18-11402)

"Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados"

India (WPC)

WPC
ETA - 451/2017-RLO(SR)

Mexico (IFT)

Este producto contiene un módulo de control inalámbrico 2.4G.

IFT: RCPCR2018-0504

Marca: CRMX TiMo, Modelo: 200-1502

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones:

(1) Es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y

(2) Este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de 2x2 dBi. El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que 2x2 dBi quedan prohibidas.

La impedancia requerida de la antena es de Zy ohms

ARRI 